

コキンボ州ラ・セレナ市日本庭園「心の庭」開設30周年記念 日本文化紹介

令和6年（2024年）9月12日

コキンボ州ラ・セレナ市には、南米最大の日本庭園「心の庭」(CMP社:Compañía Minera del Pacífico S.A.)があり、8月26日、1994年の開設から30周年を迎えました。

これを機に、26日（月）、「心の庭」開設30周年記念式典が行われたほか、24日（土）および25日（日）には、多数の日本文化関連団体・グループの協力を得て同庭園内において日本文化紹介イベントが実施されました。



日本庭園「心の庭」



30年にわたり市民の憩いの場として
親しまれている

【8月24日（土）および25日（日）の日本文化紹介イベント】

週末に行われた日本文化紹介イベントには、ラ・セレナ市からだけでなく、サンティアゴやその他地域からも複数の日本文化関連団体・グループが参加しました。

サンティアゴからは、「琉球国祭り太鼓」のメンバー5人が演舞により会場を盛り上げ、多くの市民がエイサーのリズムを楽しみました。



琉球国祭り太鼓による演舞



多くの市民が演舞を楽しんだ



演舞の最後に、一緒にエイサーを踊る来場者



琉球国祭り太鼓のメンバー（とミャクミャク）

また、柔道や薙刀、剣術、剣道といった武道のデモンストレーションやワークショップが行われたほか、庭園内に設けられた多数のスタンドでは、将棋や折り紙、墨絵などの紹介・ワークショップ、紙芝居、盆栽展示などが行われ、多くの来場者で賑わいました。



柔道 HOSEI のデモでは子供達が
日頃の成果を披露



薙刀デモ & ワークショップ



庭園内に設置されたたくさんのスタンド



墨絵ワークショップ



折り紙ワークショップ



盆栽展示



浴衣の着付けをして写真撮影する家族連れ



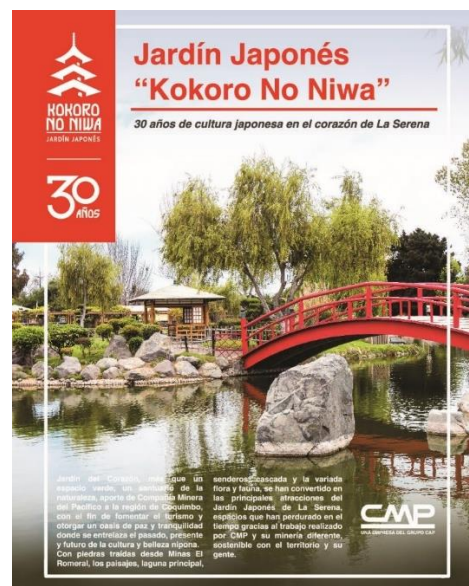
MOA の専門家による日本庭園説明ツアー

【8月26日（月）日本庭園「心の庭」開設30周年記念式典】

8月26日には、同庭園内の特設スペースにおいて、CMP 社のイニシアティブにより、「心の庭」開設30周年記念式典が開催され、コキンボ州、ラ・セレナ市、ラ・セレナ大学、議会、報道機関など多数の関係者が出席しました。



30 周年記念式典であいさつするカルバハル CMP 社代表





茶道のデモンストレーション



一部の出席者にも日本茶が振る舞われた



式典で披露された日本音楽のコンサート



ジブリ音楽を歌うソプラノ歌手

式典冒頭では、日本庭園を背景に厳かに茶道が披露され式典を華やかに彩り、また、地元のオーケストラによりジブリ音楽も演奏され、式典を盛り上げました。

最後には庭園内に30周年記念の植樹を行われ、「心の庭」を通じた日チリの友好関係の強化が確認されました。

機会があれば、皆さまも、ラ・セレナ市の美しい日本庭園「心の庭」をぜひご訪問ください。



庭園内への植樹



植樹の記念碑

